

第15回 姫路駅北駅前広場整備推進会議 議事概要

No	項目	意見の概要 (※ 意見の概要に↓があるのは委員などの応答)	市の考え方 (※ 意見の概要に↓があるのは委員などの応答)
1			<ul style="list-style-type: none"> ・「駅ビル・地下街テナントの移転補償状況」、「姫路駅周辺の自転車交通検討（中間報告概要）」、「コアゾーンとイベントゾーンの整備イメージ」について、報告させていただく。 ・「エントランスゾーン整備」として、「眺望デッキの改善」と「工事中の歩行者動線」について説明し、意見をいただきたい。
2	エントランスゾーン整備	<p>眺望デッキには、屋根や風除けは出来るのか。</p> <p>内々環状西線の一方通行は、今年の夏以降に対面通行になるとのこと。対面通行になると、交通量が増加すると予測されるため、対面通行化は、すでに要望している南町商店街西側の信号機の設置と同時期にしていっていただきたい。</p> <p>中央コンコース前の水盤は、広場を有効に活用するため、無くすか、作るとしてもフラットなものにしてもらいたい。</p> <p>サンクンガーデン北側の広場スペースは、市民に使われるスペースにしてもらいたい。</p> <p>サンクンガーデン北側の広場スペースの使い方については、今後市が関係機関と個別に協議していくのか、または、当会議で議論していくのか。</p>	<p>→ 眺望デッキには、屋根を設ける。また、眺望デッキの側面は縦格子になるので、風除けの役割を果たすのではないかな。</p> <p>→ 内々環状西線の対面通行化の時期については、「姫路駅周辺街路等整備に係る交通対策協議会（以下、「交通対策協議会」という）」等の議論を踏まえて検討したい。</p> <p>→ 中央コンコース前の水盤は、設置する方向で検討しており、詳細については、管理者と協議していきたい。</p> <p>→ 広場スペースの使い方については、今後、検討していきたい。</p> <p>→ 当会議においても議論していただきたい。</p>

No	項目	意見の概要 (※ 意見の概要に↓があるのは委員などの応答)	市の考え方 (※ 意見の概要に↓があるのは委員などの応答)
2	エントランス ゾーン整備	資料5の p23 をみると、H25年4月頃からの半年間、主な歩行者動線が地下だけになっており、安全面から問題ではないか。広場を整備する際に、分割して整備していけば、地上動線を確保できるのではないか。	→ ・H25年4月頃の歩行者動線は、東西自由通路付近では地上部を、中央コンコース付近では地下部を考えている。地下へ行きやすいように、エレベーターやエスカレータを設置するので、そちらを利用していきたい。 ・動線については、現時点のものであり、今後、歩行者の安全を第一に考え、さらに検討していきたい。
		工事中における歩行者や自転車、車両等の動線については、工事中のバス・タクシー乗降場の位置、工事車両のルート、駅周辺の交通混雑の状況等を十分に考慮しながら、交通対策協議会において議論していきたい。	
		駅前広場の計画は、2年前と比べると大きく進展した。現駅ビルの解体工事と新駅ビルの建設工事を同時期にするという同時施工により、駅前広場の完成時期が当初より2年間短縮できたことは、大きなメリットである。	
		この度、東北関東大震災が起きたことで、駅前に一番望まれる機能は市民の安全・安心を守ることであると、改めて感じた。実施設計にあたっては、それらを十分に考慮していただきたい。	
		眺望デッキが小さくなったのは、少し残念である。	→ ・JR西日本と協議し、眺望デッキの大きさを見直したが、歩行者の安全・安心の点も改善されたと感じている。 ・今回提案した眺望デッキを見ても、小さくなったようには感じない。

No	項目	意見の概要 (※ 意見の概要に↓があるのは委員などの応答)	市の考え方 (※ 意見の概要に↓があるのは委員などの応答)
3	その他	<p>1 2街区は、現在、事業化に向けてどのように進んでいるのか。</p> <p>イベントゾーンは上位計画でどのように位置付けられているのか。また、イベントゾーンの基本構想は出来上がっているのか。</p>	<p>→ 1 2街区は、コアゾーンより急を要するものであると認識しており、駅前広場の整備完了までに1 F部のバス乗降場とその上部の建物を完成させたいと考えている。</p> <p>→ コアゾーンとイベントゾーンの整備イメージは、現時点でのものである。イベントゾーンの機能は、姫路市都心部まちづくり構想にも位置づけられており、築40年の文化センターの代替機能も選択肢の一つと考えている。</p>